

2019年度事業計画案

1 事業実施の方針

31年度の受託事業では、ナホトカ市への青少年交流派遣事業と浦項市との青少年団訪問受入事業が行われる予定です。本年は4月から外国人労働者受け入れ拡大が行われることになっているため、多文化共生事業の重要性が高まるものと推測されます。MIAでは生活相談部会が中心となり日本語教育支援事業を展開してきましたが、市民ボランティアと共に活動を活発化させる所存です。外国人へのMIAの支援業務は主として日本語教育が主となると考えています。会員の皆様の参画を望むところです。また、教育委員会からの小学校、中学校での外国人児童・生徒への日本語指導も本年度は昨年以上に既に依頼される予定にあります。

自主事業につきましては会話教室を中心に外国料理教室、舞鶴高専の外国人留学生との交流などを引き続き行う計画です。

韓国語教室は講師の方の都合により昨年末を持ちまして閉講となりましたが、英語、中国語は本年度も継続して行います。中でも、英会話については、学校教育の影響やオリンピックを控えニーズが高く、現在3クラスで約50名近くの市民の方々が学習しておられます。更に基礎から学習したいという要望をされておられる方もありますので、もう一クラス初級クラスを開設する予定にあります。また、翻訳、通訳依頼も近年たくさんありますので、市民の要望に積極的に応えられ体制を維持、強化していく必要があると考えます。今年度の事業予算計画は昨年度事業費と比べ約320万円増額しています。舞鶴市からの受託事業費の事業支出の増加、自主事業の経費増加、管理費・研修費の見直し増加などが主たる要因です。協会の運営安定化継続を図るための予備費は180万円と計画しています。市の財政も厳しくなる中で、市からの受託事業費の中に占める管理人件費が、以前の15%に対して今日10%に下がる中で、MIAの将来も見据えて、31年度予算の中で管理費についても大きく見直しました。日々の経費削減にはC/D意識をもって努めていく所存です。

2. 2019年度実施事業(2019年4月1日～2020年3月31日)

主務部会	事業名	事業内容	実施予定	実施場所
受託事業(主たる部会)	ナホトカ市への青少年交流団受入	スポーツ交流団、もしくは文化交流団がナホトカ市へより交流を目的に舞鶴市を訪問する計画にある。	8月	舞鶴市
	ポーツマス青少年英語研修派遣	市内中・高生の英語力の向上のみならず、国際的視野を持った若い世代の育成を図る	1～3月	ポーツマス
	大連市少年使節団受入	時代を担う国際的感覚豊かな青少年の育成等を目的に、隔年で受入れと派遣を継続して実施している。	8月	大連市
	浦項市青少年団訪問受入	時代を担う国際感覚豊かな青少年の育成と交流を目的に、受入れと派遣の同年開催を計画している。	8月	舞鶴市 浦項市
	多文化共生社会推進	外国籍市民への日本語支援ボランティア養成を含めた、日本語教室の設置・運営を行う。	通年	舞鶴市
	中国残留邦人に対する支援	舞鶴在住の中国残留邦人への生活相談・支援	4～3月	舞鶴市内
	外国籍児童・生徒への日本語学習支援	日本語が理解できない児童生徒に対して、日本語または母語を用いて日本語習得のため、読み書きなどの指導を行う。	通年	舞鶴市内小・中学校

主務 部会	事業名	事業内容	実施 予定	実施場所	
自主事業	文化交流	外国料理教室	1回	西総合会館 中総合会館	
	文化交流	舞高専留学生との交流	通年	西総合会館 市民センター	
	合 計				
	ボランティア	ホームステイ受入家族の拡充	ホームステイ受入家族の拡充	通年	ホストファミリー
		英会話教室	基礎・初級の英会話教室	通年	西総合会館
		中国語講座	市民対象の中国語講座	通年	西総合会館
		通訳・翻訳	翻訳・通訳者のリストを作成、市民の要請に迅速対応する	通年	事務局
		文化交流	訪舞外国人に対して、舞鶴の文化を紹介し交流を深める	通年	舞鶴市
	合 計				
	生活相談	在舞鶴外国人の生活相談・支援	入管問題等、法律的な相談への対応により在舞外国人の生活不安の解消。包括的な支援体制の構築。	通年	ワークプラザ 舞鶴市
		合 計			
	企画広報	MIA会員への情報疎通事業	拡大していくMIA会員へ日常活動を広く知らせると共に、会員であることへの意識高揚を図る。	通年	事務局
		HPの更新・拡充	MIAの活動を広く会員及び世の中に開示することにより、NPO法人としての社会的信用を得て、部外からの協会活動への理解を深化させる。	通年	事務局
		合 計			
	その他の事業		会員からの要望に応える適宜な追加事業		

